



龍門

題字は石野忠氏の揮毫

発行者
関東小山田会
(鹿児島県加治木町小山田を愛する会)
第2号
平成21年9月25日

第10回 関東小山田会 盛会裏に終わる



第十回関東小山田会が四月二十五日、東京・目黒の三州倶楽部にて盛会裏に終了しました。ふるさとから笹山義弘町長、川野威朗県議会議員らにご参加いただきまして総勢三十五名の会合となりました。故郷からのお土産として懐かしい加治木饅頭・きびなご寿司・つけあげ・焼酎等を振舞っていた



だき、参加者全員楽しいひと時を過しました。今後の課題は会員の拡大・掘り起こしではないかと思えます。皆様の身近な方々への呼びかけをお願い申し上げます。

(裏面へつづく)

連載 「関東小山田会」 創設の経緯 (2)



第四代会長 石野 忠

三、貧乏籤

昭和五四〜五年頃にも故・藤野章氏を事務局長にして「小山田会」設立の動きがありました。これも頓挫してしまいましたが、これも頓挫してしまいましたが、これもおいそぎ三度目の企画となるとおいそぎれと引き受けられないのが本心でした。それでも引き受けたのは故・川原勝氏の執念と云うほかありません。

そのいきさつは、平成十一年十一月六日私の長兄石野斎が東久留米の娘のところに来ておりましたので、暇つぶしにと思い川原勝様宅を訪問したときのことでした。二人は四方山話で時間が過ぎ、そろそろ帰ろうと思ったとき、川原さんから「頼みがある」と私に向き直り「小山田会を創らんと死んでも死にきれん。手伝ってくれ」と言われ、二〜三回辞退したものの最後のお願い、と言われれば仕方の無いことでした。今でも思い出すのは目に涙を浮かべ何度

も「有難う」を繰り返し、礼を述べられた姿です。川原氏(旧姓湯川)は私が龍門小学校三〜四年頃の代用教員で、担任ではなかったものの湯川先生でしたので「貧乏籤」とは判っていても断ることは出来ませんでした。三度目の正直、出来ませんでした。済まないで、即日幹事役を引き受けていただけそうなる六名に対し「小山田会設立趣意書」を作成、名簿の収集をお願いした次第です。

この頃、私の勤め先が銀座八丁目、猪目寛さんの勤め先が虎ノ門でしたので昼食や帰りの一杯をよく付き合っていたいただきました。それ故に、この企画については終始アドバースを戴き、平成十一年十二月二十一日開催した第一回幹事会も猪目寛さんの紹介で新橋三丁目の「筑紫野」でした。以後日本橋や銀座で杯を重ねての幹事会を数回催し、設立総会の構想は出来上がりしました。と書けばスナナリ決まったように思われるでしょうが、飲むほどに酔うほどに田舎の昔話に花が咲き、議事は進行せずまともに検討できたのは開始三十分だけと言う有様です。本題はダシと言うような状況でした。(次号へつづく)



ふるさとと帰郷

ふるさと便



上村 和巳

いよいよ始良西部の3町合併が、間近に迫ってきました。平成22年3月23日を目指し、現在県知事へ申請中でありま

す。県議会議決を経て、総務大臣の認可が下りるといよいよ始良市の誕生です。3月22日、特別職の町長及び副町長、教育長それに議員はすべて失職します。そして50日以内に選挙が行われます。市長選挙と議員選挙が、同時に行われる予定です。まだ今のところ、市長立候補は噂の域を出ていません。加治木町の議員定数9人も、現職がどうするか不明瞭であります。いずれにせよ、始良市加治木町小山田は「すんくじら」に変わりはありません。合併に関係のない独自の地域づくりを進めてきました。しかしながら、約六七〇世帯千五百人の村は、なかなか一つにはまとまらないのです。校区公

民館長が変わるたびに、盛り上がり下がり下がり下がり、一貫性のない地域運営がなされてきました。校区公民館制度が今年度から導入され、地域審議会で運営するようになり、小山田公民館も改修工事がなされました。冷暖房の完備した集会場で、生涯学習活動を中心とした地域経営がなされる予定です。回覧板を見る限りでは、カラオケ同好会の募集のチラシも、セミナーへの参加募集もまだ見ていません。

(次号へつづく)

小山田にお住まいの上村さんは水道工事業をされるかたわら、町おこしグループ「小山田を語る会」会長や「かぢき披露芽隊」隊長を務めるなど、加治木の伝統や文化、風物などの紹介に活躍されています。



小山田公民館

第10回

関東小山田会 報告



故郷からお土産として持参していただいた懐かしい味に舌鼓を打ちながらの懇談の様子です。また、恒例の抽選会では奮美旅行センター様より故郷往復の優待航空券、会長経験者の皆様から数々の景品を提供していただきました。あらためて御礼申し上げます。折り悪く今回参加が叶わなかった皆様、来年は右下で案内の日程で開催されます。ぜひご参加ください。



第11回 関東小山田会

平成22年4月24日(土) 三州倶楽部にて開催予定

例年通り恒例の抽選会を予定しています。知人友人を多数お誘い合せの上ご参加ください。



原稿募集中!

これからは年間二回くらい発行できたら良いなと思っております。ぜひ会員の皆様方から多くのご投稿をお待ちしています。小山田の思い出、小山田のニュース、最近の状況、旅の思い出、などなど何でも結構です。素敵な写真等を添えて頂くと助かります。下記あてにお送りください。〒212-0057 川崎市幸区北加瀬 3-15-26 (事務局) 新富 征人 まで

次号の予定

始良市誕生の

話題等を予定しています。



編集後記

新型インフルエンザの動向が気になる昨今ですが、日頃の予防には万全を期して次の関東小山田会の席にみなさんの元気なお顔が揃うことを願っています。(柚木)